

長野県飯田市。一応仕事柄建設関係の所も見るので、一見すると普通の風景ですが、実は交差点で、ラウンドアバウトと言って、五差路以上が交差点の周りに信号を使わないで、車両の流れ一方向にして、交通の流れをコントロールするものです。必ず左方向に曲がって行かなければいけない、そういうルールになっています。



これは松本城です。という事で2年間ここまで行きました。

続きまして2016年です。私の連合会の役目がちょうど災害対応の役員をやっていた時で、熊本地震の後熊本に向かう所です。これが熊本市の上空に差し掛かった所の写真です。ブルーシートが掛かっている所があり、東日本大震災を思い出しました。



これは壊れた熊本城。7月に行ったので4月の発災からまだそんなに時間が経っていません。

これはこういった出張を終えて東京駅に居た時、JR東日本の新幹線の保守用の電車でEast iと呼ばれている電車です。黄色い車両のドクターアイエローという新幹線は聞いた事があると思いますが、それと同じ仕事をしているのがJR東日本の赤い車両East iです。不定期に走っているので、たまにすれ違ったりすることがあるので、見るとワクワクします。



(株)あらい屋製麺所

代表取締役 遠藤雄一

〒963-0107 郡山市安積3-178
TEL 946-2800 FAX 946-1007

これは青森県の弘前市に行った時の写真です。昔、津軽百年食堂という映画があったのですが、そのモデルになったそば屋さんです。津軽そばというものがあり、こんな感じのそばです。



これはちょうどその時やっていた弘前の田んぼアートです。種類の違う稲穂を植えて、高い建物の上から見ると一つの絵に見える様計算されて植えられています。



これは弘前城の石垣の修復工事をしている最中の写真。広場の方にこの三層櫓が移動している、かなりレアな写真です。

これは特別列車のリゾートしらかみ号です。これはリゾート列車なので、これも中々見る機会が無く、あらかじめ予約をしなければ乗車する事はできません。



これは北海道の形になっていますので、H5系の新幹線です。北海道なのでHです。中身的にはほぼ機能は同じですが、絨毯の色が違います。車体の帯の色が紫色なのが、JR北海道の車両です。

二つの列車が同じ様に並んでいるという、中々見る事ができない、珍しいなと思って撮った一枚です。

本日は、私の4年間の旅行に、いえ出張にご同乗頂きまして誠に有難うございました。機会がございましたら、またのご同乗を宜しくお願い申し上げます。

三井住友海上エージェンシーサービス(株)

福島統括長 兼郡山支店長 丹生修一郎

〒963-8878 郡山市堤下町11-6
三井住友海上郡山ビル4F
TEL 938-3552 FAX 938-0831

2024-2025年度(第58年度) 国際ロータリー第2530地区 郡山西ロータリークラブ

2025年4月2日(水)

Koriyama West Weekly Report



第35回例会
No.2808

会長/鈴木 茂幹 事/滝田 吉宏 クラブ広報委員長/濱尾 博文

会報・雑誌小委員長/濱尾 博文 会報・雑誌小委員会副委員長/石橋 理

事務局/〒963-8001 郡山市大町1-2-17 大ビル1階 ☎024-923-0847

例会日/水曜日12:30~13:30 例会場/記憶の森 郡山市山崎305-10

会員卓話「土地家屋調査士 出張と乗り物～鉄分多めの出張ライフ」 土井 將照 氏

開会点鐘

国歌斉唱 ロータリーソング斉唱

「奉仕の理想」四つのテスト唱和

鈴木 茂会長挨拶

皆さんこんにちは。暖かいと思ったらこんなに寒くなってしまって、体調を崩しがちです。皆さんお気をつけ下さい。



3/12 郡山西ロータークラブの活動報告でしたが、若いロータークリークターが、この様なご重鎮の前で話をするというのは、とてもプレッシャーのかかる事だったと思います。お疲れ様でした。

3/19 ファイヤーサイドミーティングでは、会員増強について皆さんより忌憚の無いご意見を頂き、会員候補のお名前も何名か上がり、お酒を飲みながらというのも良かったのではないかと思います。その日は天間会員の入会式も行いました。本日、天間会員は初めての通常例会に出席しています。皆さんにお声掛け頂き早く会に馴染んで頂きたいと思います。

3/26 福島ファイヤーボンズ試合に先立ち、同会場にてポリオ募金活動をしました。アティの前よりボンズの会場の方が、はるかに大勢の方が募金してくれました。募金された方々に御礼申し上げます。

結婚・誕生日

星 千春親睦活動委員長

〈結婚祝〉柳沼克彦会員 S58.4.30

岡崎隆行会員 H14.4.30

鳴原健太郎会員 H19.4.16

乾 敦史会員 H7.4.29

〈誕生日〉鈴木 茂会員 S49.4.2

古川良泰会員 S49.4.3

星 千春会員 S48.4.11

出席報告 今泉雄二出席委員長

会員者数41名 出席者数23名 欠席者数18名

出席率56.10% 前回出席数100.00%



ニコニコBOX報告 阿部治江ニコニコBOX委員長

鈴木 茂会員 本日は誕生日

です。家では誰も祝ってくれません。

佐藤克敏会員 あさか野たくさんの注文有難うございました。

関根英樹会員 土井さんの話楽しみです。

伊東孝弥会員 土井さんの全国出張の話

楽しみです。孫達が帰ってきました。毎日にぎやかです。

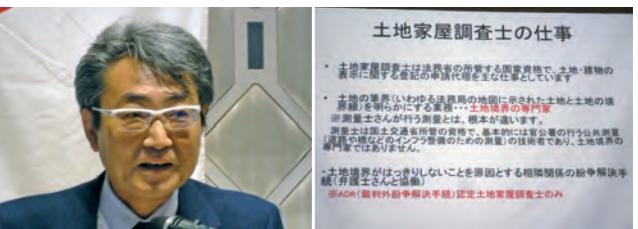


阿部治江会員 乾 敦史会員 高橋金一会員 堀江正喜会員 土井さんのお話楽しみです。星 千春会員 鉄道ファンの土井さん、トーク楽しみにしています。今泉雄二会員 遠藤雄一会員 鈴木功一会員 鈴木淳弥会員 滝田吉宏幹事 天間睦美会員 土井将照会員 七海正克会員 宮本 孝会員 森尾和衛会員 柳沼克彦会員

今週のニコニコ大賞 柳沼克彦会員

会員卓話「土地家屋調査士 出張と乗り物」 土井将照氏

皆さんこんにちは。私が土地家屋調査士連合会役員をずっとさせて頂いていたお陰で、あちこち旅行、ではなく出張をして、色々な写真を撮って参りました。その紹介をする前に、あくまで出張ですので、先ず土地家屋調査士についての説明をさせて頂きたいと思います。



土地家屋調査士の仕事

・土地家屋調査士は法務省の監督する国家資格で、土地・建物の権利を確実にするための専門家です。
・土地の境界をはっきりさせる業務...土地家屋調査士

・測量士は国土交通省所管の資格で、基本的に官公署の行う公的測量(測量士は国土交通省所管の公的測量の技術者であり、土地取引の場合は測量士ではありません)。

・土地境界がはっきりしないことを原因とする相続問題の紛糾を解決手続(弁護士さんと協力)。

ADR(裁判外紛争解決手続)認定土地家屋調査士のみ

土地家屋調査士の仕事

全国での会議

各土地家屋調査士会のほか、その上部団体として全国の土地家屋調査士会が連合して組織する「日本土地家屋調査士会連合会」という団体があります。さらに連合会の区分けで各地方ごとに分けられたブロック組織があります。

組織がいろいろ存在しており、それぞれに活動を行なうところから、あちこちで会議やシンポジウムが開催されます。

この機会を最大限に活用して趣味の世界に!

筆界というのは、法務局の地図に示されている土地と土地の境の事です。一般的には土地の境界と言われますが、厳密に法的な所の裏付けから言うと筆界という言い方をします。私もADR資格をもっています。

「鉄分多めの出張ライフ」

私は乗り物が大好きで、2013年から今に至るまで撮りためている鉄分多めの写真を、皆さんと時間を遡って、私と一緒に日本国内の旅行、ではなく出張した気分になって頂ければというコンセプトで、写真を紹介をさせて頂きたいと思いますので宜しくお願いします。



これは、青森市の青森湾にある青函連絡船メモリアル

シップ八甲田丸です。青森駅から、鉄道車両が乗り入れる事ができる特殊な船で、船の中にある連結機、こういう所でワクワクしてしまう所が、鉄分多めです。



左がディーゼル機関車DD51、全国各地で活躍した力の強い機関車です。右は特急。これは船のディーゼルエンジンです。



これは東京新橋。日調連公開シンポジウム「土地境界紛争が起きない社会」に行った時の写真。今は無きお台場ガンダム。もう一つの趣味の世界は模型づくりです。



国鉄185系特急列車。デビュー当時は特急伊豆の踊子号用に開発されたので、東京から伊豆へ走っていました。今は退役しています。

サンライズは日本で唯一の寝台夜行特急です。昔は東京から九州とか、北海道行きとか色々ありましたが、今残っているのは東京から岡山を経由して高松に行くサンライズ瀬戸号と、それと一緒にくっ付いているサンライズ出雲のこの列車しか走っておりません。この写真は2014年のも

(医)明信会今泉眼科病院

院長 今 泉 信一郎

〒963-8877 郡山市堂前町20-9
TEL 922-0665 FAX 935-5550

のですが、昨年、徳島出張の際、当クラブ星さんのお陰で6席しかないA個室を取って頂いて、これは取る事自体が神技と言われている超プレミアムなチケットを取って頂いて、私は一晩一人ですがとても幸せな夜を過ごす事ができました。その時撮ったE4型新幹線ですが、これも退役してしまって今は走る姿を見る事はできません。2階建てMAXの車両です。



四国へ乗り入れる前の姫路の駅です。手前の赤い列車は非常に古い列車で、昔の国電と呼ばれていた形の電車です。西日本に行くと、東日本では見る事ができなくなった古い列車がまだ活躍されている、私にとっては非常に懐かしいけれど、今の方にとってはレアな感じで非常にうれしく思います。

姫路から天空の城へ。竹田城(虎臥城)跡 兵庫県 雲海に浮かぶ古城の石垣。この日は非常に天候に恵まれました。雲海の下は雨で上に出てみないと見れるかどうかわかりません。この日は写真を撮るにおいて非常にいい日でした。

JR播但線、可愛い顔をしてますが中々不思議な列車で、普通の車両の妻(電車など)で妻といえ、車体の側面に対する正面部(連結部)で妻部、妻溝等と言います)にあたるおしりの所に、無理矢理運転席をくっ付けて改造されている顔がこれになります。何となく不格好な顔で食パンを切つ

うじいえ内科クリニック

理事長 氏家 勇一

〒963-0201 郡山市大槻町広場26-7
TEL 961-7888 FAX 961-7877

徵があります。

次の写真は北陸新幹線のE7系です。もしかしたらW7系かもしれません。E系とW系の違いは、EはJR東日本、WはJR西日本、どちらが所有しているかで変わります。中身的にはほぼ同じです。同様に800系の新幹線も、JR東海かJR西日本で仕様が変わっていて、東海道新幹線の場合だと、到着近くになるとチャイムが鳴りますが、その辺の違いを今度乗る時があって、あ、違うなと思ったら、私が言ってたなと思って下さい。



た様な顔ですが、それは本来トイレとかの部分を改造して運転席を造ったからこんな顔になっちゃった車両です。

これは憧れの新幹線500系です。これも東海道新幹線ではもう走っていませんが、西の方では時々走っています。東海道からは引退してしまいました。その理由は、スピードは早いのですが、乗客数が少ないのでJR東海的には営業ベースではもったいないと。同じ走らせるならもっと人が乗れる方が儲かるというので、東海道線からは姿を消しました。これまで2014年の写真でした。



ここからは2015年。懐かしい感じのこれが私が子供の頃から大好きだった国鉄485系の特急列車です。フロント板のヘッドに、あいづと書かれて書いてあるのですが、これはしばらく快速あいづ号として郡山と会津若松間を以前走っていました。こちらの485系は全国的に走っていましたが、さすがに電車自体が老朽化してしまい、今は走っていません。小原田のJR郡山工場で車両の解体・取り壊しがよくされているので、運ばれてくるのを見ると何とも言えない気持ちになります。485系は特急型の列車なので、車内は結構豪華な造りになっていて、「特急だなあ!」と幼心に思っていた記憶があります。



これは金沢駅です。金沢駅の石垣の色がカラフルです。白い所のそれが盛り上がっている作りになっている特



これはグランクラスで出てくる軽食です。奮発してみました。



富山県の東岩瀬駅です。ここは富山市ですが、ここで鉄道オタクの中では有名なのはライトレール(Light Rail Transit)と呼ばれる電車が有名です。この所は昔の国鉄岩瀬線と呼ばれている線の軌道をそのまま使っているので、昔ながらの駅の形になっています。

走っている電車はこんな感じです。これがこのまま富山市内の街中の路面電車になっていきます。多分宇都宮駅もこの形のものを取り入れて、バスよりも効率がいいと高い評価を得ていると聞きました。



大喜という富山ブラックラーメンの老舗です。かなり濃い味です。

(株)エンドウ

代表取締役 遠藤純一

〒963-0115 郡山市南1-22
TEL 983-1201 FAX 983-1202

アルファクラブ(株)

ベルヴィ郡山館 支配人 古川良泰

〒963-8832 郡山市山根町8-7
TEL 923-1165 FAX 939-2112